学校番号	３０１３

令和５年度　工業科（建築設備系　建築システム専科）

教科	工業科	科目	(学)ｲﾝﾃﾘｱ概論	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	配布プリントおよび資料						
副教材等	建築計画（実教出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・授業における学習だけでなく、日ごろから街中にあるインテリアに興味を持ち見ることが大切です。日常生活においても、周囲の建築・インテリアに関心を持ちましょう。
・座学だけでなく、定期的にグループワークや課題を行います。苦手意識を持たずチャレンジするようにしてください。
・授業のノートは、単に板書を書き写すだけでなく、気になる語句や気づいたこと、わからなかったことなどメモするなど自分自身のオリジナルのノートづくりをめざしましょう。
・社会に出ると工期や納期があるように、レポートや作品などの提出物にも期限があります。期限内に必ず提出しましょう。

2　学習の到達目標

工業的な見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うなどを通して、インテリアデザインに必要な資質・能力を育成することを目指す。

(1) インテリアについて住生活や工業生産を踏まえて理解するとともに、関連する技術を身につける。
(2) インテリアに関する課題を発見し、技術者として科学的な根拠に基づき工業技術の進展に対応し解決する力を養う。
(3) インテリアに関する力の向上を目指して自ら学び,インテリア産業の発展に主体的かつ共同的に取り組む態度を養う。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:知識・技術	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	インテリアについて住生活や工業生産を踏まえて理解するとともに、関連する技術を身につける	インテリアに関する課題を発見し、技術者として科学的な根拠に基づき工業技術の進展に対応し解決する力を養う。	インテリアデザインについて関心を持ち、その理解を目指して主体的に取組もうとするとともに、実践的な態度を身につける。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
一学期	第一章　インテリアデザインの概要	**第1節　インテリアデザインの仕事** 1. インテリアデザインの対象 2. インテリアデザインかかわる業種･職種 3. インテリアデザインの業務	a: インテリアデザインの仕事に関する基礎的･基本的な知識を身につけ、社会との関わり・役割を理解している。 ｂ：インテリアデザインに対する概念を理解し、自身の考えを基に課題を見つけ、説明することができる。 c:インテリアデザインの基礎に関心を持ち、意欲的に学習に取り組もうとしている。議論を通して学習内容の振返りを行い、考察をすることでさらに理解を深めようとしている 。	質問・観察 定期考査 確認テスト	質問・観察 定期考査 確認テスト 提出ノート	質問・観察 定期考査 提出ノート 振返りシート
二学期	第二章　インテリアデザインに必要な知識	**第１節　インテリアデザインと色彩** 1. 光と色 2. 色の表示 3. 色彩心理 4. 色彩調和 5. 色彩とインテリア	a: インテリアデザインの色彩に関する基礎的･基本的な知識を身につけ、色の関わり・役割を理解している。 ｂ：インテリアデザインの色彩について理解し、自身の考えを基に課題を見つけ、説明することができる。 c:インテリアデザインの色彩に関心を持ち、意欲的に学習に取り組もうとしている。議論を通して学習内容の振返りを行い、考察をすることでさらに理解を深めようとしている。	質問・観察 定期考査 確認テスト	質問・観察 定期考査 確認テスト 提出ノート ｸﾞﾙｰﾌﾟﾜｰｸ	質問・観察 定期考査 提出ノート ｸﾞﾙｰﾌﾟﾜｰｸ 振返りシート
		第2節　インテリアデザインと照明 1. 照明の種類 2. 光源の種類 3. 光の演色性	a: インテリアデザインの照明に関する基礎的･基本的な知識を身につけ、照明の関わり・役割を理解している。 ｂ：インテリアデザインの照明について理解し、自身の考えを基に課題を見つけ、説明することができる。 c:インテリアデザインの照明に関心を持ち、意欲的に学習に取り組もうとしている。議論を通して学習内容の振返りを行い、考察をすることでさらに理解を深めようとしている。			

二学期	第二章　インテリアデザインに必要な知識	**第３節　寸法とモジュール** 1. 人の寸法 2. 物の寸法 3. ユニバーサルデザインの寸法	a:　寸法とモジュールに関する基礎的･基本的な知識を身につけ、インテリアデザインとの関わりを理解している。b：寸法とモジュールについて理解し、自身の考えを基に課題を見つけ、説明することができる。 c:寸法とモジュールに関心を持ち、意欲的に学習に取り組もうとしている。議論を通して学習内容の振返りを行い、考察をすることでさらに理解を深めようとしている。	質問・観察 定期考査 確認テスト	質問・観察 定期考査 確認テスト 提出ノート ｸﾞﾙｰﾌﾟﾜｰｸ	質問・観察 定期考査 提出ノート ｸﾞﾙｰﾌﾟﾜｰｸ 振返りシート
三学期	第三章　インテリアデザインの表現技術	**第１節　インテリアデザインの表現** **1. 図面の表現** **2、パースの表現** **3. プレゼンテーション**	a:　インテリアデザインの表現関する基礎的･基本的な知識を身につけ、表現方法を理解している。 ｂ：インテリアデザイン表現に関心をもち、る。議論を通して学習内容の振返りを行い、考察をすることでさらに理解を深めようとしている c:寸法とモジュールに関心を持ち、意欲的に学習に取り組もうとしている。議論を通して学習内容の振返りを行い、考察をすることでさらに理解を深めようとしている。	質問・観察 定期考査 確認テスト	質問・観察 定期考査 確認テスト 提出ノート ｸﾞﾙｰﾌﾟﾜｰｸ	質問・観察 定期考査 提出ノート ｸﾞﾙｰﾌﾟﾜｰｸ 振返りシート

※　表中の観点について　a:知識・技術　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度